

令和8年度 東京家政大学専任教員募集要項

1. 職名・人数 教授、准教授または講師（専任）1名
 2. 所 属 家政学部 造形表現学科
 3. 専門分野 視覚・コミュニケーションデザイン
 4. 担当科目 ※本学科では令和8年度以降にカリキュラム改訂を行う予定がある。
従って、以下とは異なる隣接科目を担当する場合がある。
また、視覚・コミュニケーションデザイン関連科目のコーディネーターも担当していただく。
- [造形表現学科専門教育科目]
デザイン概論、ICTデザイン、表現とデザインA2、グラフィックデザインB、コミュニケーションデザイン、卒業制作・論文ゼミナール
- [時間制外で担当する科目]
アートプロジェクト実習、美術研究A/B/C/D、卒業制作・論文
- [全学共通教育科目]
基礎ゼミナール
5. 給与等 本学の給与規程による
 6. 勤務形態 常勤 ※条件によっては期限付になることもあります
 7. 勤務地 東京都
 8. 採用予定日 令和8年4月1日
 9. 応募資格 次の事項に全て該当する方
 - (1) 修士以上の学位を取得しているか、それと同等の能力を有する方
 - (2) 専門分野関連での社会における実務経験が5年以上ある方
 - (3) 教育研究に熱意を持ち、担当授業科目に類する教育に実績のある方
 - (4) 造形表現学科の教育を理解し共感できる方
 - (5) 大学院を担当できる方
 以下の経歴、資格、能力を有することが望ましい
 (6) * 大学での教育歴
 * 専門分野以外の領域に対して積極的な姿勢を持ち、取り組むことができる
 担当科目に関連し以下の内容を教授することができること
 (7) * 造形表現全般の基礎教育に関すること
 * 社会との結びつきを持ったプロジェクトに関すること
 10. 提出書類
 - (1) 履歴書（本学所定のもの）
 - (2) 写真（本学所定の貼付紙に貼付）
 - (3) 教育研究業績一覧（本学所定のもの）
教育研究業績書の研究業績等に関する事項について
著書、学術論文等の名称（著書、学術、その他）の中より主要業績10点を選び、その内容のわかる資料（コピーでも可）各1部（審査の過程で追加の業績を提出していただくことがあります）なお、作品発表等については、その他の項目に含まれます
 - (4) 着任後の教育・研究に対する抱負（A4版縦長用紙2000字程度・所定様式なし）
 - (5) 担当する主要科目（1科目）の教授内容（本学所定のもの）
★上記提出に必要な書類は、本学HPトップ画面上(<http://www.tokyo-kasei.ac.jp/>)の『教員募集情報』からダウンロードの上ご使用ください
また、必要書類は「履歴書・教育研究業績等の記入要領」を参考に作成ください
 11. 書類提出期限 令和7年6月13日（金）必着
 12. 選考方法
 - (1) 書類審査（第一次選考）
 - (2) 面接および模擬授業（第二次選考）*旅費等は自己負担
 - (3) 本学教員採用委員会で審議の上、教員審査委員会および教授会を経て学長が承認し、理事会が決定する。
 13. 書類提出先 〒173-8602 東京都板橋区加賀1-18-1
東京家政大学 教育支援センター 造形表現学科 学科事務 宛
（封筒に赤字で「専任教員（造形表現学科）応募書類在中」と明記のこと）
 14. 問い合わせ先 造形表現学科 学科長：手嶋尚人
E-mail: tejima@tokyo-kasei.ac.jp
東京家政大学 教育支援センター 造形表現学科 学科事務
電話 03-3961-1266
 15. その他 応募書類は原則、ご返却いたしません
（返却をご希望の場合は、その旨を明記し切手を貼った返信用封筒を同封してください）